



白糠高校生限定

給付型奨学金の支援

返還不要 大学進学 月額3万円

大学等への進学後の支援も充実！

白糠高校
魅力化
プロジェクト

vol.12

返還不要 大学進学

「給付型奨学金」

白高生には、大学に進学する際に、返還不要の「給付型奨学金」を手にするチャンスが与えられています。

一般的な奨学金制度は、学生が卒業後に分割で返済するものが大半ですが、白糠高校では、希望者を選抜した上で、将来の返済が不要な給付型の奨学金制度が設けられています。

月額3万円は、大学4年間で144万円、短大2年間で72万円の学費サポートとなる金額となります。

もちろん、このチャンスを手にするには、成績等の条件と人数の制限があります。

現在、優先順位として、①国公立大学合格者②私立大学合格者③短期大学合格者の順で、3名以内となっています。

償還免除制度付

「貸与型奨学金」

との併用も可能

また、白高生は、白糠町の貸与型奨学金を併せて利用することも可能です。

こちらは、令和8年4月から、貸与金額の拡充と新たな償還免除制度が開始されています。



金額としては、大学5万円以内、短大4万円以内、高等専門学校・専修学校(専門課程)3万円以内で、卒業後10年間の均等償還となっています。

また、大学等を卒業後、白糠町の住民として就業等した場合、1年毎に償還の一部(1年分)を免除し、引き続き町の住民として就業している状況が5年間継続したとき、全額免除(※別途申請必要)となるものです。

現在、国立大学では入学金28万円程度、年間授業料54万円程度が一般的となっていますが、白糠高校の給付型奨学金と白糠町の貸与型奨学金を併せて利用すると、これを十分に賄うことができる金額となっています。

また、大学卒業後の奨学金返還の負担を考えたとき、一段と軽いものとなっていることが理解できます。

**「子育て応援日本一の町」
白糠町の奨学金**

このように、白高生が大学進学を目指すとき、「給付型奨学金+償還免除制度のある貸与型奨学金」という力強い経済支援を受けることができます。まさに「子育て応援日本一の町」にふさわしい奨学金制度となっています。

白糠高校に入学し、懸命に学び、切磋琢磨して大学を目指す。そして、やがて大学での学びをもとに、ふるさと白糠のまちづくりの担い手や応援団となる。そうした明るい未来像を描く若者の輩出を強く願う白糠高校です。

※奨学金の問い合わせ先

白糠町教育委員会管理課総務係

(地域教育コーディネーター 庄子)

